



2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月3日

上場会社名 株式会社 有沢製作所
コード番号 5208 URL <https://www.arisawa.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 有沢 悠太
問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 増田 竹史
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 025-524-7101

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	9,494	16.1	247		172		201	
2023年3月期第1四半期	11,321	5.0	705	31.7	1,177	11.0	1,167	50.2

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 205百万円 (86.1%) 2023年3月期第1四半期 1,479百万円 (83.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	6.10	
2023年3月期第1四半期	35.11	35.08

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	64,995	44,336	68.1	1,338.33
2023年3月期	67,659	47,107	69.5	1,422.43

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 44,286百万円 2023年3月期 47,056百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		90.00	90.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)		20.00		25.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,300	11.7	300	83.9	200	91.7	100	96.1	3.01
通期	45,300	6.0	2,100	5.7	2,100	22.7	1,800	37.0	54.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	33,547,924 株	2023年3月期	33,541,124 株
期末自己株式数	2024年3月期1Q	456,917 株	2023年3月期	459,279 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	33,087,297 株	2023年3月期1Q	33,245,408 株

- (注) 期末自己株式数には、「従業員向け株式交付信託」の信託財産として株式会社日本カストディ銀行(信託口)が保有する当社株式(2024年3月期1Q 84,600株、2023年3月期 87,100株)が含まれております。
また、株式会社日本カストディ銀行(信託口)が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(2024年3月期1Q 85,430株、2023年3月期1Q 88,575株)。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類に変更され、経済活動の正常化が進んだものの、ウクライナ情勢の長期化等によるエネルギー費や原材料価格の高止まり、世界的なインフレによる物価上昇、さらに中国経済の低迷など、依然として先行きが不透明な状態で推移しました。

このような状況のもと当社グループの当第1四半期累計期間の業績は、産業用構造材料の売上高が増加したものの、当社グループの主力事業分野である電子材料において、中国市場での需要減少が大きく影響し、売上高が減少したことから、売上高は94億94百万円（前年同期比16.1%減）となりました。利益面につきましては、売上高減少の影響に加え、エネルギー費や原材料価格の高騰を受けて、営業損失は2億47百万円（前年同期は営業利益7億5百万円）、経常損失は1億72百万円（同 経常利益11億77百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は2億1百万円（同 親会社株主に帰属する四半期純利益11億67百万円）となりました。

各セグメントの業績は、次のとおりです。

(電子材料)

フレキシブルプリント配線板用材料、及びプリント配線板用硝子クロスの販売が減少したこと等により、売上高は54億8百万円（前年同期比30.4%減）、セグメント損失は売上高の減少に加え、エネルギー費や原材料価格の高騰の影響を受けて2億59百万円（前年同期はセグメント利益7億15百万円）となりました。

(産業用構造材料)

水処理用FRP製圧力容器、及び航空機用ハニカムパネルの販売が増加したこと等により、売上高は26億53百万円（同51.8%増）、セグメント利益は2億39百万円（同193.9%増）となりました。

(電気絶縁材料)

インフラ関連向けの販売が減少したこと等により、売上高は5億83百万円（同6.8%減）、セグメント利益は15百万円（同61.5%減）となりました。

(ディスプレイ材料)

3D関連材料、及び偏光利用部材の販売が減少したこと等により、売上高は7億65百万円（同30.0%減）、セグメント利益は1億25百万円（同52.2%減）となりました。

(その他)

売上高は83百万円（同5.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ26億63百万円減少し、649億95百万円となりました。これは主に、原材料及び貯蔵品が5億15百万円増加し、現金及び預金が27億円、商品及び製品が4億96百万円それぞれ減少したこと等によります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ1億7百万円増加し、206億59百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が3億78百万円、賞与引当金が2億52百万円それぞれ増加し、未払法人税が3億84百万円減少したこと等によります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ27億70百万円減少し、443億36百万円となりました。これは主に、利益剰余金が31億87百万円減少したこと等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の第2四半期(累計)連結業績予想、及び通期連結業績予想につきましては、2023年5月12日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,545,580	17,844,727
受取手形、売掛金及び契約資産	13,182,106	13,266,855
商品及び製品	5,525,035	5,029,018
仕掛品	2,373,079	2,492,437
原材料及び貯蔵品	4,263,762	4,779,129
その他	1,541,170	906,541
貸倒引当金	△10,786	△11,897
流動資産合計	47,419,946	44,306,811
固定資産		
有形固定資産	16,446,181	16,815,102
無形固定資産	244,197	238,630
投資その他の資産		
投資有価証券	2,545,474	2,637,864
その他	1,049,896	1,043,189
貸倒引当金	△45,969	△45,718
投資その他の資産合計	3,549,401	3,635,335
固定資産合計	20,239,780	20,689,069
資産合計	67,659,726	64,995,880

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,213,263	5,591,394
1年内償還予定の社債	16,800	19,200
短期借入金	5,056,253	5,031,148
1年内返済予定の長期借入金	1,843,441	1,653,223
未払法人税等	658,615	274,463
製品保証引当金	42,184	39,337
賞与引当金	526,795	778,927
役員賞与引当金	2,162	665
その他	2,917,188	3,278,077
流動負債合計	16,276,705	16,666,438
固定負債		
長期借入金	2,723,471	2,539,545
退職給付に係る負債	700,883	663,551
資産除去債務	97,119	97,372
株式給付引当金	50,449	53,513
その他	703,383	638,679
固定負債合計	4,275,306	3,992,662
負債合計	20,552,012	20,659,100
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,847,873	7,851,826
資本剰余金	3,198,618	3,202,571
利益剰余金	34,293,471	31,106,458
自己株式	△512,975	△510,821
株主資本合計	44,826,987	41,650,035
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	466,417	556,610
繰延ヘッジ損益	△13,657	△11,212
為替換算調整勘定	1,904,093	2,211,297
退職給付に係る調整累計額	△127,370	△120,047
その他の包括利益累計額合計	2,229,483	2,636,648
新株予約権	51,243	50,095
純資産合計	47,107,714	44,336,779
負債純資産合計	67,659,726	64,995,880

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	11,321,623	9,494,400
売上原価	9,215,011	8,333,617
売上総利益	2,106,611	1,160,782
販売費及び一般管理費	1,400,776	1,408,554
営業利益又は営業損失(△)	705,835	△247,772
営業外収益		
受取利息	41,930	20,420
受取配当金	40,106	19,597
為替差益	378,779	88,068
その他	62,894	30,801
営業外収益合計	523,710	158,888
営業外費用		
支払利息	30,554	43,387
持分法による投資損失	—	28,558
その他	21,647	11,877
営業外費用合計	52,202	83,823
経常利益又は経常損失(△)	1,177,344	△172,707
特別利益		
固定資産売却益	461	685
投資有価証券売却益	506,977	28,101
その他	1,479	—
特別利益合計	508,917	28,786
特別損失		
固定資産除却損	781	24,695
減損損失	—	3,181
その他	51,223	—
特別損失合計	52,004	27,877
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,634,257	△171,798
法人税等	464,423	30,009
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,169,834	△201,807
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,465	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	1,167,368	△201,807

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,169,834	△201,807
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△92,785	90,192
繰延ヘッジ損益	2,633	2,445
為替換算調整勘定	391,234	308,806
退職給付に係る調整額	1,442	7,323
持分法適用会社に対する持分相当額	6,762	△1,602
その他の包括利益合計	309,287	407,164
四半期包括利益	1,479,121	205,357
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,498,263	205,357
非支配株主に係る四半期包括利益	△19,142	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(会計上の見積り)

前事業年度の有価証券報告書に記載した、新型コロナウイルス感染症の収束時期等を含む仮定及び会計上の見積りについて、重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	電子材料	産業用構造材 料	電気絶縁材料	ディスプ レイ材料	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	7,765,809	1,748,413	625,759	1,093,658	11,233,642	87,981	11,321,623
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	219,208	219,208
計	7,765,809	1,748,413	625,759	1,093,658	11,233,642	307,189	11,540,831
セグメント利益	715,289	81,655	40,254	262,934	1,100,132	47,304	1,147,437

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、関連商品販売、物流関連及びその他事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,100,132
「その他」の区分の利益	47,304
セグメント間取引消去	2,411
全社費用(注)	△382,296
棚卸資産の調整額	△61,716
四半期連結損益計算書の営業利益	705,835

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自2023年4月1日 至2023年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	電子材料	産業用構造材料	電気絶縁材料	ディスプレイ材料	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,408,544	2,653,900	583,178	765,632	9,411,257	83,143	9,494,400
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	209,705	209,705
計	5,408,544	2,653,900	583,178	765,632	9,411,257	292,848	9,704,105
セグメント利益又は損失(△)	△259,867	239,947	15,494	125,596	121,171	49,224	170,395

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、関連商品販売、物流関連及びその他事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	121,171
「その他」の区分の利益	49,224
セグメント間取引消去	3,544
全社費用(注)	△412,487
棚卸資産の調整額	△9,225
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△247,772

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「産業用構造材料」セグメントにおいて、収益性が低下し投資額の回収が見込めなくなった資産について、帳簿価額を備忘価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては3,181千円であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。